

令和 5 年度 栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞して

絆診療所 鶴島 綾子

この度の厚生労働大臣表彰を受け、大変恐縮ながら光栄に思いますと共にこれまでご指導いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

栄養士養成施設、学校、地域活動、福祉施設、病院とこれまでの 37 年間、多種の栄養業務に携わって参りました。また、東日本大震災での経験は最も過酷ながらこれまで培ったことを最大限に発揮できた出来事でした。

食は生活の中心であり、健康を維持し人との繋がりも食を通じて営まれ、四季や文化を感じられます。低栄養、過栄養、時代の流れで食の変化等、私達は常に必要とされる存在にあると思います。

これまでの経験を忘れず、残された栄養士人生を微力ながら皆様のお役に立てるよう精進して参る所存でございます。

今後とも皆様にご指導賜りますようお願い申し上げます。

令和 5 年度 公益社団法人 福島県栄養士会会長表彰を受賞して

いわき市立平北部学校給食共同調理場

いわき市立平第一小学校

猪狩 奈々

この度は、福島県栄養士会会長表彰をいただき誠にありがとうございました。

子どもの頃から食えることが好きで、食を通して人の役に立てるような仕事をしたいと思い、栄養士の道を選びました。3 年間病院栄養士として勤めた後、病気の一次予防という観点からも子どもたちへの食育に携わりたいと思い、学校栄養職員・栄養教諭になりました。

給食や授業、食育事業などで子どもたちと関わり、給食を美味しいと食べている姿や授業後に苦手な食べ物に挑戦している姿などを見ると、この仕事にやりがいを感じます。また、コロナ禍を経て、改めて健康教育の必要性を感じ、未来を担う子どもたちに、食の重要性や楽しさを伝えていかなければと思っています。

これからも諸先輩方の教えや栄養士会をはじめとする様々な研修会を通して学びを深め、学校・家庭・地域と連携しながら時代のニーズに沿った食育推進に努めていきたいと思っています。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和 5 年度 公益社団法人 福島県栄養士会 会長表彰を受賞して

いわき市保健福祉部健康づくり推進課 高萩 多香野

この度は誠にありがとうございます。大学病院から食品メーカーで勤務して、第一種衛生管理者を取得後、当会で特定保健指導研修を受けて、私の学びの扉が開きました。栄養士会の研修会の学びは、知識を得るばかりでなく、大切な仲間も出来て、公認スポーツ栄養士取得という夢も叶える事が出来ました。そして学びを活かせるよう県民の皆様に心を込めて仕事をしています。種をまき育て、花を咲かせ、実をつけて、また種をまく…失敗や苦労も多かったのですが、当会で御縁ができた先輩方や仲間にご支えていただいたおかげで、光栄な賞を頂く事ができ、本当に感謝しています。

今後も新しい情報や知見を知り活用できるよう精進して、知識を生かしながら健康寿命の延伸に寄与していきたいと存じます。